

科目	在宅看護の展開	時期	2年後期	単位数	1単位	実務経験
		担当教員	山本 友里恵	時間数	30時間	○（専任教員）
目的	療養者と家族が望む、在宅療養生活を実現するためのケアマネジメントを展開するための基礎的能力を養う。					
目標	1. 在宅療養を支える看護過程と特徴を理解できる。 2. 様々な事例を通して、療養者と家族、それを取り巻く環境と状況に応じた在宅看護の実践を学ぶ。					
学習内容	1. 訪問看護過程の展開① ・訪問看護における看護過程の特徴 ・訪問看護過程の実際 ・情報収集 2. 訪問看護過程の展開② ・アセスメント ・計画立案 ・実施 ・評価 3. 家庭訪問・初回訪問 ・家庭訪問とは ・初回訪問のプロセス 4. 訪問看護の記録 ・訪問看護記録の意義 ・訪問看護で使用する記録 ・訪問看護記録の留意点 5. 事例による訪問看護過程の実際① ・情報収集 6. 事例による訪問看護過程の実際② ・アセスメント 7. 事例による訪問看護過程の実際③ ・看護計画立案 8. 事例による訪問看護過程の実際④ ・実施・評価 9. 事例による訪問看護過程の展開① ・事例：脳卒中 10. 事例による訪問看護過程の展開② ・事例：慢性閉塞性肺疾患(COPD) 11. 事例による訪問看護過程の展開③ ・事例：筋萎縮性側索硬化症(ALS) 12. 事例による訪問看護過程の実際④ ・（紙上事例より選択）グループワーク 13. 事例による訪問看護過程の実際⑤ ・（紙上事例より選択）グループワーク 14. 事例による在宅看護過程の展開発表① 15. 事例による在宅看護過程の展開発表②					
授業形態	講義、演習					
教材	ナーシング・グラフィカ 地域療養を支えるケア 地域・在宅看護論(1) メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 地域療養を支える技術 地域・在宅看護論(2) メディカ出版					
評価	小テスト プレゼンテーション 課題提出					